

キャリア教育単元計画

福山市立新市小学校

学年	第1学年	教科等	国語	単元名	どうぶつの赤ちゃん			
連携企業等	ファームランド岡田牧場			単元時数	全12時間			
単元のルーブリック	評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体性				
	資質・能力		自己表現力	チャレンジ&チェンジする力				
	A	自分が知りたい動物について、共通、相違、事柄の順序など情報と情報の関係について理解することができる。	「読むこと」において、書かれていることを比べて読み、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。	文章の内容を比べながら粘り強く取り組むことで、本から得たことを友達に最後まで分かりやすく伝えようとしている。				
	B	共通、相違、事柄の順序など情報と情報の関係について理解することができる。	「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。	文章の内容を比べながら粘り強く取り組むことで、本から得たことを友達に知らせようとしている。				
C	共通、相違、事柄の順序など情報と情報の関係について理解することができていない。	文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができていない。	文章の内容を比べながら粘り強く取り組もうとすることができていない。					
次	時	学習活動	留意事項	○評価の観点 理・表・チは重点 知 思 主			評価方法	他教科等関連、 企業連携等
1	1 2	○「岡田牧場」へ動物の見学に行く。	・牛、馬、ヤギなどの動物を見学することによって、生き物に関心や愛着をもつ。 ・動物の赤ちゃんのときの様子について見学したり話を聞いたりする。 ・働く人々の様子を見学したり、話を聞いたりして、喜びや苦勞を知る。			チ ○	しおり 発言	出前授業(ファームランド岡田牧場)
	3	○社会見学の振り返りをする。	・国語の学習につながるように、動物の赤ちゃんについて分かったことをまとめておくようにする。		○	○	しおり 発言	
	4	○「動物の赤ちゃんクイズ」をしたり、岡田牧場で見学した動物の写真などを見たりして、様子の違いについて興味をもち、学習課題を立てる。	・社会見学を思い出し、身近な話題から始めることで、興味関心を高めるようにする。			○	発言	
2	5	○教材「どうぶつの赤ちゃん」を読み、学習の見通しをもつ。	・動物の赤ちゃんの様子の意外性に興味をもたせ、「動物による違いや、大人と子どもの違いを考えながら読もう」という課題をもつことができるようにする。			○	ノート 発言	
	6	○ライオンとしまうまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を比べながら読む。	・比べている視点を意識して、それぞれの赤ちゃんの様子を読むことができるようにする。	○	○		ノート 発言	
	7	○ライオンとしまうまの赤ちゃんの大きくなっていく様子を比べながら読む。	・比べている視点を意識して、それぞれの赤ちゃんの様子を読むことができるようにする。			○	ノート 発言	
	8	○「カンガルーの赤ちゃん」を読み、ライオンやしまうまと比べて、似ているところや違うところを見つける。	・前時までの学習をいかし、同じ観点沿ってまとめられるようにする。	○	○		ノート 発言	
	9 10 11	○学んだことをもとに、他の動物の赤ちゃんについて図鑑等で調べる。	・関連した本を用意しておき、児童が調べたいことを調べられるように準備しておく。			表 ○	ワーク シート	
	12	○調べてまとめたことを交流し、感想を伝え合う。	・保護者や友達に読んでもらう。	○	○	○	ノート 発言	

